藥局經営研究会in高松

12月15日 (水) 19:30~21:30

"2021年を振り返り、2022年に備える"



何が原因なのか新型コロナウイルス感染拡大が収まりつつあります。コロナ禍に気を取られている間にも、大手調剤チェーンは2019年度の実績に戻りつつあります。さらにドラッグストアは調剤売上の大幅な進捗を続けています。ここ数年の全国の処方箋発行枚数は横ばい状態にあります。伸びる薬局と伸び悩む薬局の各差が広がりつつある現状をどこまで理解できているでしょうか。

来年の調剤報酬改定に向けた準備は進んでいるでしょうか。コロナ禍で時間が止まったような感じがありますが、水面下では社会保障費抑制に向けて動いています。国の財政は稀に見る大赤字状態です。さらに来年から3年間は団塊の世代が75歳を迎え年金、医療、介護への大幅な支出も避けられません。来年及び2024年はかなり厳しい報酬改定が予想されます。

10月20日から始まったオンライン資格確認は、これからの患者動向を大きく変えるきっかけになります。単にマイナンバーカードによる資格確認にとどまらず、重複投与・相互作用、多剤投与などのチェックが始まります。さらにオンライン診療は電子処方箋を通じてのオンライン服薬指導へと導きます。すでにマイナンバーカードは全国民の約4割に達しています。数年でマジョリティー化するものと予想されます。出遅れると追いつきません。

ドラッグストアの調剤売上が驚異的な伸長を示しています。出店も急速に増えています。これからはドラッグストアが最大の脅威になりつつあります。それに勝つためには何が必要でしょうか。これからの地域コミュニティー薬局の姿を一緒に創造しませんか。

薬局を取り巻く環境は思いのほか大きく変わりつつあります。この変化を少しでも先取りして、明日に向けた勝ための 準備が必要です。この薬局経営研究会ではそんなヒントを持ち帰ってもらう場です。大事なことはひらめきを実践する 勇気です。

2020年上期に続き「薬局経営研究会」は、コロナ禍に配慮しながら下期も継続します。2022年の調剤報酬改定対策はこれからが本番です。年明けからでは間に合いません。ぜひ一緒に考え、実践に向けたきっかけをつかんでください。

会 場

サンポートホール高松 6階 62会議室

(香川県高松市サンポート2-1 ※お車でお越しの方は近隣の駐車場をご利用下さい)

時間

 $19:30\sim21:30$

株式会社 Kaeマネジメント

後援

株式会社 幸燿

いま薬局業界に何が起こっているのかを知り、やるべきことを考えましょう!

師走の薬局経営研究会では調剤報酬改定の概略を報告したいと思います。今回の中医協はコロナ禍の影響か、いつもより動きが遅いように思います。たださすがに、この時期には改定の全容も見えてきます。 職員に対する理解や周知徹底にも時間が必要です。

薬局経営研究会では、単に調剤報酬改定に関する情報を伝えるのではなく、その背景を考えて、次に必要な準備を想定するヒントを提供したいと思っています。4月からの積極的な算定は、年明け早々からの実績つくりから始まります。今回を逃すと次の薬局経営研究会は2月の開催となります。この時期は仕上げの時期であることを知っておく必要があります。よい1年を迎えるためにも、皆さんのご参加をお待ちしております。

主なテーマ

- ・政権交代が及ぼす社会保障制度の行方
- ・コロナ対策と調剤報酬の相関性
- ・服薬期間中のフォローはリフィルへ
- ・薬局認定制度は国が求める薬局の姿
- ・ガバナンスがないと守れない経営者
- オンラインが薬局を変える
- ラストワンマイルを取り入れろ
- ・大手調剤チェーンの成長戦略
- ・生き残る地域コミュニティー薬局とは
- ・最大の脅威はドラッグストアにあり
- ・2022年度調剤報酬に向けた傾向と対策

講 師

株式会社 K a e マネジメント 代表取締役 駒形 和哉

薬剤師 中小企業診断士 宅地建物取引士



昭和54年 東北薬科大学卒業後、医薬品卸入社。営業担当、コンサルティング担当を経て、 平成9年関連会社の設立に関わる。社長として同社を調剤薬局、在宅介護用品販売・レンタルの会社として成長させた。平成19年同社を退社。8月より医療・福祉・薬局関連分野を中心とした経営コンサルタント会社である株式会社Kaeマネジメントを設立。年間の講演・研修は100回を大きく超える。多彩な経験と豊富な知識から語られる講義内容は、実践的でわかりやすいと評判。全国の薬剤師の兄貴として慕われている。

お申込み 「薬局経営研究会in高松 FAX 03-5829-6679 お願いいたします。

参加者名(代表)	※フルネームをご記入下さい。
参加者名②	※フルネームをご記入下さい。
参加者名③	※フルネームをご記入下さい。
貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
連絡先E−mail	

お問い合わせ

株式会社Kaeマネジメント

送付先 FAX:03-5829-6679

連絡先 TEL:03-5829-6659

E-mail:seminar@kae-management.com

